



ふっさ防犯だより

HP

第173号

●キャッシュカード詐欺盗にご注意ください！

令和2年1月～9月末までの福生市内の特殊詐欺被害件数は4件、前年同期比で-5件となっており、減少傾向にあります。しかし、アポ電（犯人が虚偽のトラブルなどを口実に、あらかじめ資産状況などの個人情報を聞き出そうとする電話）は市内に多数かかっています。

被害の多くは、キャッシュカード詐欺盗とよばれる手口で、詐欺の犯人が、被害者にキャッシュカードなどを封筒へ入れさせ、隙を見て別の封筒にすり替えるなどして、キャッシュカードを持ち去るというものです。

具体的には、次のような手口です！

犯人



「あなたのキャッシュカードが不正に使用されています」
「これからあなたのキャッシュカードを確認しに行きます」

注意！

警察官や銀行協会、百貨店店員などを名乗り電話をかけてきます。

～この電話の後、犯人が自宅までやってくる～

犯人



「この封筒にキャッシュカードと暗証番号を書いた紙を入れて自宅で保管してください」
「封印するので、印鑑をもってきてください」

注意！

犯人は被害者が印鑑を取りに行っている際に、あらかじめ用意しておいた別の封筒とすり替えます。その後犯人は、「封筒に封印した後、新しいカードがくるまで開封せずに保管しておいてください」と言って、本物のキャッシュカードを持ち去ります。

封筒がすり替えられていることに気づかないうちに、犯人は被害者の口座からお金を引き出してしまいます。

【被害にあわないためのポイント】

- キャッシュカードを預かる話がでてきたら、詐欺かもしれません！他人にキャッシュカードを渡さないようにしましょう！
- 特殊詐欺の被害を防止するためには、犯人からの電話にでないことが重要です。自宅の固定電話を在宅時でも留守番電話設定にしたり、自動通話録音機を設置したりして、犯人と直接会話を減らしましょう！

発行：福生市役所

安全安心まちづくり課 地域安全係

電話：042-551-1691（直通）